



エクステリア 検討の流れシート

外構・エクステリアパートナーズ



はじめに

最初に私たちがなぜ検討の流れシートを作ろうと思ったかの背景を書かせていただきます。
外構の検討を始めるうえで知って損はない情報なので、お目通しいただけると嬉しいです。

私たちは外構工事の検討者と事業者を繋ぐ仕事を毎日行っています。日々もどかしく感じるのはお客様と業者のすれ違いです。お客様は手軽に見積もりや図面を作ってもらえると思っています。一方で業者は見積もりや図面作成にかなりの時間を要しています。すれ違いの最たる例として、この業界では現地調査に来てもらったにも関わらず、見積もりが出ないことがあります。見積もりを出さない業者がいるのは外構業界のみです。最初は私たちも理解ができなかったのですが、徐々にこの業界の特殊さを知り、見積もりを出さない理由は以下3つのケースに収束されることがわかりました。



なぜ、業者が見積もりを出してくれないことがあるの？

- ①お客様の要望に対して、業者側の知識や設備が不足している
- ②見積もりに必要な図面や情報が不足している
- ③要望が曖昧で本気度が伝わっていないので後回しにされている

①に対しては、私たちアドバイザーが最初にお客様と電話面談をすることで、必要な工事内容を峻別し、対応ができる業者を選定するようにしました。

②に対しては、私たちアドバイザーが電話面談で必要な図面や情報を伝えることと同時に、お施主様のご協力が必要です。

③に対しては、業者はお客様から明確な要望があれば、それに対する解決策を提示できます。しかし要望が曖昧だと提案に時間がかかったり、提案をしても要望にマッチしたものが出来ません。そのためお施主様のご協力が必要です。

この②と③の皆様のご協力が必要な部分をわかりやすくまとめることが、自分たちがすべきことと確信し、このシートを作成しました。



思えば家を建てる時には、リビングはこうしたい、壁にはこの素材を使いたい、キッチンにはこんな設備が欲しいとご自身で楽しく調べながら自分好みのものを選び、設計者にお伝えされたのではないのでしょうか？外構エクステリアも家と同じく複合的でオーダーメイドな工事です。本来であればワクワク楽しみながら、業者と一緒に素敵な外回りを作ることができる楽しい検討箇所です。

しかしながら外構は家づくりの最後の検討箇所のため、限られた予算が更に絞られ、なんとか安くしなければいけないと、重い腰を上げて検討を始める方も多いです。

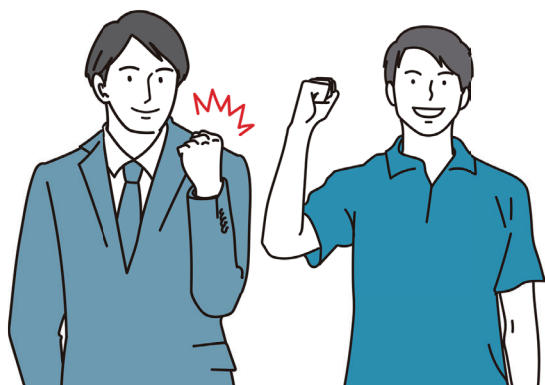


予算が限られてもアイデアや工夫で、あなたの要望に合った外回りは実現できます！そのためにはご自身でも外構に関して調べて、要望をできる限り明確にして、見積りに必要な情報は万全に準備をすることが必要です。



家づくりは選択の連続で本当に大変な作業だと思います。あと少しです。外構が最後の工事です。巷では外構はラスボス(最後のボス)などとも言われますが、ラスボスを攻略するために必要な情報をこのシートにまとめて、皆様の家の外回りを素敵なスペースにできるようお手伝いいたします。毎日業界の情報に触れている私たちだからこそ、検討の役に立つサイトなども紹介したいと思います。

是非ご覧くださいませ。



目指せ、理想の家づくり！



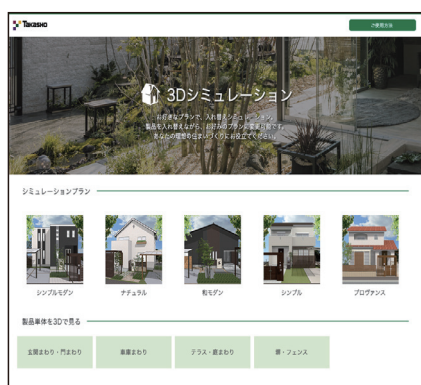
当日までにすること

やりたいデザイン・やりたくないデザインを探しましょう

下記サイトより、イメージ写真やシミュレーション作成ができます。

当日までに大まかなイメージを決めておくことで、

スムーズに要望を共有できます。作成したイメージは保存して、当日企業にお見せください。



<https://takasho.3cata.com/>



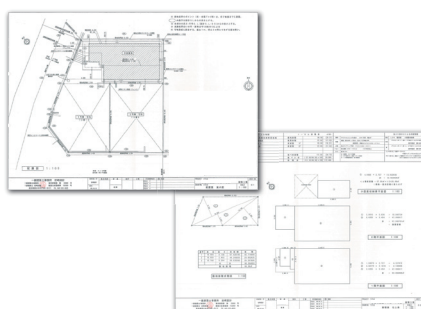
<https://ch.takasho.jp/metavergarden/>



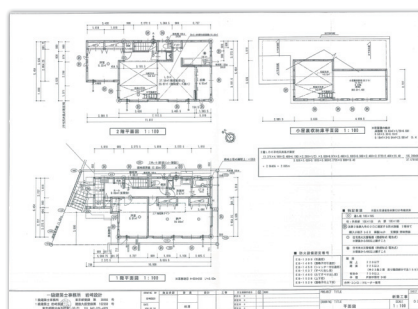
<https://www.exterior-park.jp/course>

建物図面を用意しましょう

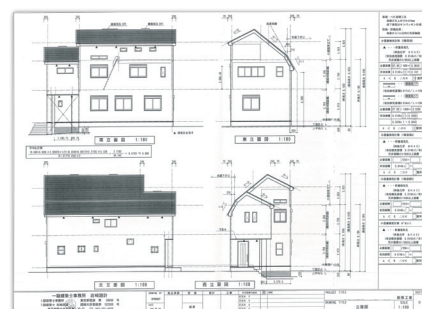
弊社にPDFを送っていただき、見積もり作成に必要な図面が揃っているか確認して企業へ共有します。PDFが無い場合は、住宅メーカーさんへ問い合わせさせていただくか、当日A3サイズにコピーしたものをご持参ください。



配置図・敷地求積図



平面図



立面図



工事の流れ

打ち合わせからご契約までの期間は、一般的に2～3か月です。スムーズに進むよう、今後の流れとよくある質問をまとめています。

STEP0 ● START!

STEP1 ● 現地調査

当日は、ご用意いただいたイメージ写真や、工事に関する希望の詳細をお伝えください。



Q: 場所はどこですか？

A: 基本的に新築先の現場です。外構は建物図面には現れない周辺状況も含めて確認が必要なためです。

STEP2 ● 見積もり提出

2週間を目安に見積もりが完成します。



Q: 見積もりが届かない！

A: 2週ンを過ぎても見積もりが出ない場合には、一度企業に問い合わせましょう。企業を送った見積もりが迷惑メールに振り分けられていることや、データ容量が大きく正常に届いていない事例もあります。

なお、おおむね2週間で提出されますが、届かない場合は名刺をもらった企業の担当者に問い合わせましょう。



STEP3

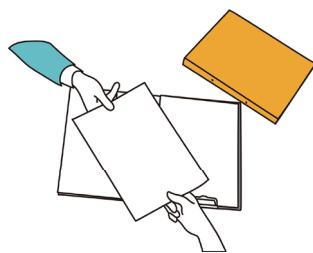
見積もり修正

初回提案は企業側も理想に合わせたプランで用意するため、予算オーバーになることがほとんどです。予算オーバーの場合はどの工事を優先するかを見極め、企業に相談して修正プランを出してもらいます。大事なものは理想と予算のバランスをとることです。

STEP4

ご契約

遅くとも、住宅引き渡し一ヶ月前には依頼先を決めましょう。



Q: 契約が遅い場合のデメリットは？

A: ①希望の工事時期を選べない

常に新築工事を取り扱っている企業は2～3か月スケジュールが埋まっていることが多いので、入居までに間に合わない可能性があります。

②届くまでに時間のかかる商品がある

表札などオーダーメイドの商品は2～3週間を要します。

STEP5

工事

工事の内容によって異なりますが、住宅引き渡し後、1～5週間程度で外構が完成します。



Q: 入居までに外構工事が終わらない場合はどうすればいい？

A: 優先度の高い駐車場などは早めに工事できるか相談しましょう。また、どうしても間に合わせたい箇所がある場合は、部分的にハウスメーカーへ依頼することもご検討ください。

STEP6

完成！

